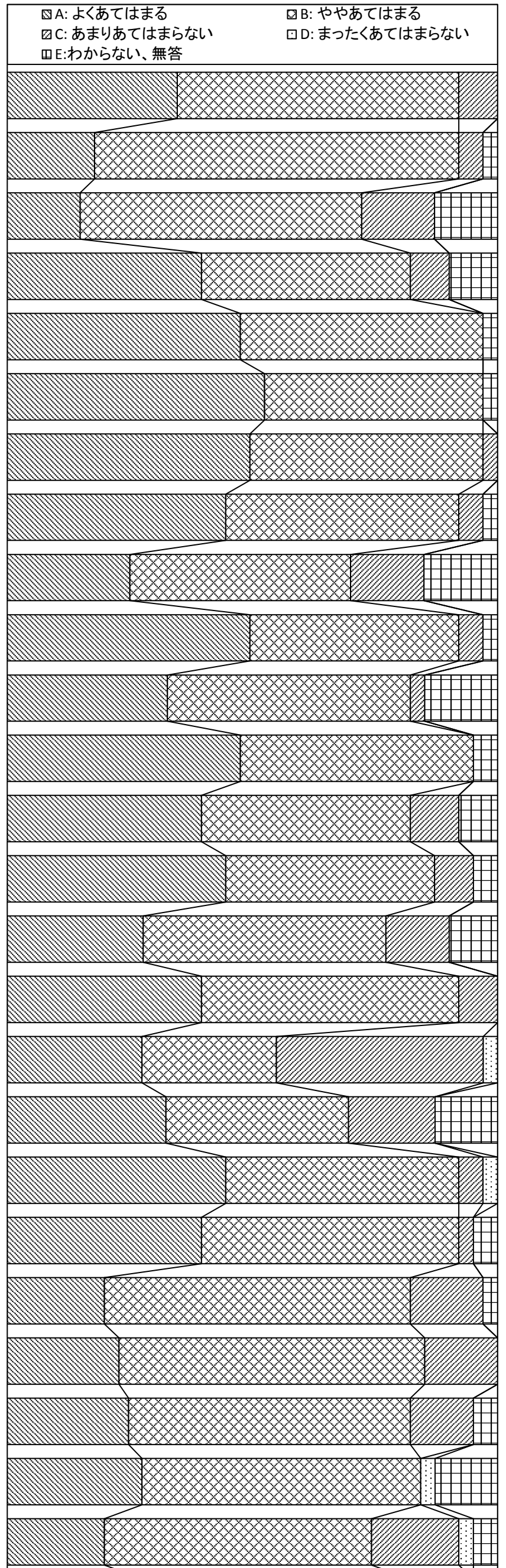


平成28年度 学校に関するアンケート 集計結果 (教職員：小学部)

回収率： 95 %

項目	A: よくあてはまる	B: ややあてはまる	C: あまりあてはまらない	D: まったくあてはまらない	E: わからない、無答
1	35 %	58 %	8 %	0 %	0 %
2	18 %	75 %	5 %	0 %	3 %
3	15 %	58 %	15 %	0 %	13 %
4	40 %	43 %	8 %	0 %	10 %
5	48 %	50 %	0 %	0 %	3 %
6	53 %	45 %	0 %	0 %	3 %
7	50 %	48 %	3 %	0 %	0 %
8	45 %	48 %	5 %	0 %	3 %
9	25 %	45 %	15 %	0 %	15 %
10	50 %	43 %	5 %	0 %	3 %
11	33 %	50 %	3 %	0 %	15 %
12	48 %	48 %	0 %	0 %	5 %
13	40 %	43 %	10 %	0 %	8 %
14	45 %	43 %	8 %	0 %	5 %
15	28 %	50 %	13 %	0 %	10 %
16	40 %	53 %	8 %	0 %	0 %
17	28 %	28 %	43 %	3 %	0 %
18	33 %	38 %	18 %	0 %	13 %
19	45 %	48 %	5 %	3 %	0 %
20	40 %	53 %	3 %	0 %	5 %
21	20 %	63 %	15 %	0 %	3 %
22	23 %	63 %	15 %	0 %	0 %
23	25 %	58 %	13 %	0 %	5 %
24	28 %	58 %	0 %	3 %	13 %
25	20 %	55 %	18 %	3 %	5 %



26	各分掌や各部、各学年の連携が円滑に行われ、機能している。	28%	55%	13%	0%	5%
27	職員会議をはじめ、部会や学年会が、教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している。	25%	38%	30%	3%	5%
28	会議の内容が教育活動や学校経営に生かされている。	25%	60%	15%	0%	0%
29	教職員の人間関係が形成され、相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	30%	63%	3%	0%	5%
30	この学校において、教職員の服務規律への自覚が高い。	23%	63%	8%	0%	8%
31	事故・事件、災害等に対して、迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	35%	58%	3%	0%	5%
32	コンピュータ等のICT機器が各教科の授業などで活用されている。	40%	58%	3%	0%	0%
33	学校予算は、一定のルールに基づき、適切に編成、執行されている。	38%	50%	3%	0%	10%
34	この学校では、児童生徒の教育環境が整備され、施設・設備の拡充が見通しをもって計画されている。	28%	48%	15%	3%	8%
35	施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。	30%	63%	8%	0%	0%
36	各教科の備品や教材教具が適切に配置され、活用されている。	25%	63%	10%	0%	3%
37	校内研修組織が確立され、教育実践に役立つ研修が計画的に実施されている。	30%	65%	3%	0%	3%
38	初任者等、経験の少ない教職員が成長していけるよう校内研修等、工夫がされている。	38%	48%	13%	0%	3%
39	研修・研究に参加した成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている。	35%	58%	3%	3%	3%
40	公文書の收受、発送、保管や保護者あて公文書の発行にあたるシステムが整っている。	38%	53%	5%	0%	5%
41	指導要録等の記入・点検が年度内に適正に行われている。	45%	50%	5%	0%	0%
42	児童生徒の個人情報に関する管理システムが円滑に運用されている。	40%	50%	5%	0%	5%
43	教育活動に必要な情報について、保護者や地域への周知に努めている。	30%	63%	3%	0%	5%
44	情報提供の手段として、学校ホームページや緊急連絡システム(メール配信サービス)が活用されている。	38%	58%	5%	0%	0%
45	教職員はPTA活動に協力し、参加している。	23%	58%	10%	0%	10%
46	個別の指導計画、個別の教育支援計画について、本人・保護者のニーズを踏まえて作成している。	58%	35%	0%	0%	8%
47	個別の指導計画、個別の教育支援計画は、保護者に開示し、説明している。	68%	33%	0%	0%	0%
48	個別の教育支援計画の作成、活用について、関係機関と連携を図っている。	48%	38%	13%	0%	3%
49	指導内容・指導方法について、児童生徒の発達段階や実態に即し、キャリア教育、自立活動の観点をもとに工夫・改善を行っている。	38%	55%	5%	0%	3%

